

⑩ 不思議な動きをするタマゴを作ってみよう!!

伊豆中央高等学校 科学部

● どんな体験なの？

ビー玉をアルミホイルで包んでタッパーのような密閉(みっぺい)容器に入れて振ってみよう。タマゴのような丸いものができたら斜面の上に出してみよう。転がすと面白い動きをするよ。

● 準備するもの

- ・ ビー玉
- ・ アルミホイル(10cm×10cm)
- ・ タッパーなどの密閉容器
- ・ マジック

● 体験の手順

- ① アルミホイルの真ん中にビー玉を置く。
- ② 半分に折る。
- ③ もう1回半分に折る。(下の写真の様に)
- ④ 密閉容器に入れて振る
- ⑤ タマゴのような形になったら出来上がり。

折り方



● 解説

アルミホイルで包まれたビー玉は、アルミホイルの中で不規則に転がります。また、アルミホイルがタマゴ型をしているため、中のビー玉の移動によってタマゴの重心が不規則に変化します。これにより、斜面で転がすと不規則に動きながら転がるのです。

● 気をつけよう

この実験で作ったものは、中が空洞のため非常に潰れやすいので、手で持つときはやさしく持ってください。また、高いところから落とすなど、強い衝撃を与えないでください。

● くわしくしらべてみよう

インターネットで、「アルミホイルとビー玉」、「工作 まゆたまころがし」で検索をしてみてください。別の材料を使った作り方、別の作成方法などが見つかります。